

特別規則書

【令和6年】



大会の趣旨

本大会はミニバイクレースを通じモータースポーツの普及を図るとともにルールやマナー技術の向上が楽しみながらできることを目標としています。参加者だけでなく大会役員も含めた全ての関係者が、本大会を通じて正しいスポーツマンシップを理解しお互いの親睦を深めていくことを願って開催されるものです。又、競技に関する全ての決定は「安全が最優先」であることを前提としています。

第1条 大会名称 ライディングスポーツ生駒杯

第2条 主催者 スポーツランド生駒オフィシャルクラブ 大会事務局 第3条 開催場所と同じ

第3条 開催場所 スポーツランド生駒

〒575-0014 大阪府四条畷市上田原 1139 [TEL:0743-73-2484](tel:0743-73-2484) FAX:0743-

75-4775

第4条 開催日程

第1戦 5月12日

第2戦 7月14日

第3戦 10月13日

第4戦 11月24日

開催クラス

M / R33 / R35 / R37 / FP4-ST /

74Daijuro / 74ビギナー / 74バンビーノ / ネイキッドクラス /125スクーター

NSF100 HRCトロフィー / HRC GROM Cupアドバンス / HRC GROM Cupルーキー /

※下記クラスは、開催が決まり次第のご案内

ネイキッド / FP4-STビギナー/4ST125(17インチ)/ R37クラス/125スクーター

第5条 大会組織及び役員はライダーズミーティングで公示

第6条 参加定員 参加台数が 21 台を超える場合は2クラスに分けて行われる。第6条細則 HRCGROMCUP につ

いて最大出走台数 21 台を上回るエントリーがあった場合、予選不通過車両を対象としたコンソレーションレースを行います。

コンソレーションレースの方式

○エントリー台数の超過が5台以上の場合○コンソレーションレースとして開催となります。(周回数6周)

順位は HRCGROM クラスの順位に加算になり実績がつきます。ただし、賞典及びポイントの付与はありません。

○エントリー台数の超過が5台未満の場合○

NSF100HRC トロフィークラスと混走において決勝レースに組み込まれる(周回数は NSF100HRC トロフィークラスに準ずる)

順位は HRCGROM クラスの順位に加算になり実績がつきます。ただし、ポイントの付与はありません。

尚、NSF100HRC トロフィークラスの開催がない場合の組み込みクラスは当日主催者より告知とします。

HRCGROMCUP qualify をグループ分けで行う場合、その方法についての抗議は一切受け付けない。

また、2グループ以上に分かれた qualify において、グループごと天候やコースコンディションの変化は一切考慮されない。(第6条細則 2022/6/8)

第7条 参加台数が少数の時は開催を取りやめる場合がある。

第8条 1参加資格 大会開催時有効のスポーツ安全保険に加入しており且つスポーツランド生駒のライセンスを所持し、健康でかつレースに出場するのに相応しい良識的判断のできる者とする。未成年の者については親権者がレース申込誓約書に署名捺印のこ。親権者の捺印は実印とする。(民法改正 18 才以下)
保険については主催者が推薦できる保険に加入している場合も参加を認める。

2参加者の遵守事項 すべての参加者は、ブリーフィングに参加し、競技中はオフィシャルの指示に従うこと。レギュレーション及びタイムスケジュールなど当日配布されるプログラムを熟読している事。ピットロード及びパドックでは、火気を伴う器具を使用してはならない。喫煙については各サーキットの指定された場所以外では認めない。これらを行い、発覚した場合、ペナルティーを設ける場合がある。

第9条 申し込み受付 1)受付開始日から1週間前の日曜日まで。

ネットエントリー・現金書留郵便・事務所受付窓口にてお申し込み。

2)参加料 ¥7500-

M / FP4-ST / スクーター125 / ネイキッドクラス/

NSF100 HRCトロフィー / HRC GROM Cupルーキー(入門) / HRC GROM Cupアドバンス

(上級)

74Daijuro / R33 / R35 / R37/ 74ビギナー / 74バンビーノ

その他特別開催クラス¥7500-

※Wエントリーは(高額クラスの方に対して)+3000 円

※レンタルボンダー+1000 円(※マイボンダーをお持ちの方はレンタルボンダー料はかかりません)

ボンダーレンタルの方はホルダーをご購入ください 1 個 1000 円

第10条 受理と拒否 1)参加申込者に対して、大会事務局より参加の受理または拒否が通知される。

2)参加を拒否された申込者に対して参加料は返還される。

3)参加申込をした後に取りやめた者には参加料は返還されない。

レイトエントリーは3000円が加算されます

第11条 延期、中止、及び変更に関する事項 大会主催者は大会の全部を延期または中止することができる。

この場合の参加費は事務手数料 1,000 円を引いて返還される。ただし振込手数料はご負担いただきます。

また、一部開催後の中止については参加費の返還は行われぬ。なお、参加者はこれによって生じる損

害について主催者に抗議する権利を保有しない。

第12条 主催者は理由を明かすことなく参加を拒否できる。大会に関する参加者、同業者及び肖像権や音声、写真、映像等に関する権限は主催者にあるものとし第3者に対してその使用を許可できる。

第13条 公式車両検査

1)レース前には車両検査が行われる。この際、非合法な部分があり、それが技術委員に発見されなかったとしても承認を意味するものではなく、レース中あるいはレース後にそれに関する疑義が生じた場合ペナルティーの対象となる。

2)ライダーは公式車検に立ち会わなければならない。

3)下記クラスは定められた場所で装備重量計量が行われる。(M/74Daijiro)

第14条 タイムスケジュール(競技内容) HP または大会公式掲示板、当日配布の公式プログラムに記される。

第15条 スタート

ブラックアウト方式

赤フラッグ退去 → 赤シグナル点灯(この時動いてはならない) → 消灯

ウォームアップランに間に合わない者やスタート時にグリッドよりスタート

出来ないものはピットスタートとする。ピットロード出口より出走とし、

第1コーナーを全車が通過後にオフィシャルの指示によりスタートする。フライングをした者に対してゼッケンNo. を記載したフライングボードを提示する。これを提示された者は最終リザルトに5秒加算のペナルティーとなる為、ピットインはせずにレースを続行してよい。

チェッカー後にマシンを急激にスローダウンさせる行為は大変危険ですので禁止とします。

第16条 予選 タイムトライアルの結果により決勝グリッドを決定する。ただしタイムトライアルの後にスペシャルステージを行い、決勝グリッドを決定するクラスもある。スペシャルステージを行うクラスは当日の公式プログラムにて発表する。

第17条 ゴール 1位の者がチェッカー後、1分でレース全体を終了する。

完走者のみを入賞対象とする。(完走は規定周回数の2/3)

第18条 順位の決定

チェッカーを受けた順で決定する。コントロールラインを通過する際はライダーとマシンが一緒に通過しなければならない(手押し通過でもよい)。

順位の判定は計測機がゴールラインを通過した着順にて決定する。同着の場合は予選順位の結果にて決定する。(2022/5/1 追記)

第19条 レースの成立 レースは1位の者が規定周回の2/3以上を周回した時点で成立となる。

従って、2/3以上周回後の赤旗はその前週の着順をもって成立とする。

2/3以前で中断した場合は以下のいずれかで再スタートまたは中止をする。

①中断前の順位・ペナルティー等すべて無効とし再スタートする。

②中断前週の順位によりスターティンググリッドを決定し、残り周回のレースを行う。

※①、②いずれの場合もサイティングラップを周回数として計算する 場合がある。

③主催者が競技続行不可能と判断した場合は中断の前周をもってレース終了とする。

この場合シリーズ対象決勝においてのポイント付与は半分(小数点以下四捨五入)とする。

第20条 再車検 レース終了後入賞車両を、車両保管する。また入賞車両はエンジンや車体本体に規定を超える改造がないかなどについて検査を行う。これにより規定に反する事項があった場合は失格とする。
再車検で発生する部品代等の費用は参加者の負担とする。

第21条 ライダーの装備 出走するライダーは以下の装備を装着して走行しなければならない 又、著しく損傷しているものについては使用を認めない場合がある。フルフェイスヘルメット、ツナギ、レーシンググローブ、レーシングブーツ ※皮製に限る。脊椎パッド(※スーツに内蔵されている場合は不要)ヘルメットリムーバー。チェストガード。エアバッグの3点の着用を推奨する(任意)

第22条 抗議 抗議できる権利を有しているのはライダーであり他の者の抗議は一切受け付けない。自己が不当な処遇を受けていると考えられる時、競技長を経由し大会審査委員会あてに理由を明記した文書と抗議保証金10,000円を添えて抗議することが出来る。ただし、暫定結果に対しては結果発表後20分以内に限り受け付ける。また、抗議に対する裁定は大会審査委員会が下したものを最終決定とする。(抗議成立時は補償金返金、不成立時は没収となる)この方法以外での抗議は一切受け付けないものとする。

第23条 成績、賞典、賞典外措置

- 1) 決勝ヒートの結果により、ライダーに対して以下の通りポイントを進呈する。
- 2) 各クラス正賞及び副賞を進呈する。
エントリー締切時の台数とする。当日走行した台数ではないものとする
・12台以上=1位~3位(正賞と副賞)4~6位(副賞のみ)
・4台~11台=1位~3位(正賞と副賞)
・3台未満=1位のみ(正賞と副賞)
- 3) 賞典の対象は決勝レースで完走したものに限る。
- 4) シリーズ対象 M / FP4-ST / 74Daijiri
※ NSF100 HRCトロフィー / HRC GROM
※ 又、グランドチャンピオン大会出場権を下記ポイントに沿って集計する。

順位	通常時	最終戦 1.5 倍
1位	20P	30P
2位	15P	22.5P
3位	12P	18P
4位	10P	15P
5位	8P	12P
6位	6P	9P
7位	4P	6P
8位	3P	4.5P
9位	2P	3P
10位	1P	1.5P

4)シリーズ表彰対象クラスは年間3戦以上おこなわれ、且つ参加人数の延べ25台以上。

賞典・副賞については平均台数などに応じて決定される。

5) シリーズ対象全クラスにおいて全戦の合計とする。

同点の場合、上位入賞回数の多い者が上位とする。

6) 5項でも決定できない場合は最終戦の順位で決定する。

7) 6項でも決定できない場合はポイント獲得の早い順で決定する。



第24条 自動計測装置(トランスポンダー)

1) ランプの点滅確認後、黒色面を下向きに天地を間違えないように地面から 50cm 以内に車両装着後、βピンは結束バンドでとめる。

2) 74Daijiri の計測器取付位置はスイングアーム右側のみとする。

取付位置は車種により異なりますが一般的にはフロントフォークまたは同等の位置(フロントフォークに固定

できない車両はマシンをバンクさせた時や転倒の際、破損のないような取り付け位置を各自でご検討ください。

3) 参加者は出走時までこの装置を取り付けなければならない。

取り付けを拒否した場合は出走を認めない。

4) マイポンダーの使用を認める。電池残量不足や計測トラブルについて一切責任を持ってません。

第25条 ゼッケン 各クラス年間固定とする

第26条 ペナルティー 選手及びピットクルーは大会期間中本規則や大会委員の指示に従う事。

ライダー、ピットクルーは大会規則、大会役員の指示に従い違反事項があった場合は以下のペナルティーを与える。課せられたペナルティーに関しては抗議できない。その他の記載されていない事柄に関しても大会役員の判断によりペナルティーとなることがある。すべての違反行為については競技長の判断を最優先とする。

■ フラッグ違反 = 順位降格または失格

■ 音量違反 = 1 回目→嚴重注意 2回目以降→失格(出走不可)

■ フライング = 決勝結果に+5 秒加算

■ ショートカット = 嚴重注意またはタイムの加算または失格

■ 危険行為 = 嚴重注意またはタイムの加算または失格

■ 重量測定不通過 = 予選後→決勝最後尾スタート 決勝後→失格

■ (ピットクルー違反のペナルティーは属する当該選手に対して行われる)

①嚴重注意 ②順位降格 ③周回数減算 ④失格 ⑤出場停止

■ 当日、車載カメラ取付申請を車検時に提出されずにレースに参加した場合、申告義務違反でそのライダーに対してタイムの加算または失格とします。2023 年度より車検時のみ申請可としております。

車載カメラは車検時に申請書を添えて「車載カメラ取付車検」をうけてください。車検後の申請はレース運営に支障をきたしますので必ずお守りください。

第27条 損害の補償

1) 参加者はレース場の施設、機材、器具に対する損害の補償の責任を負うものとする。

2) 走行に際して不必要なものを車両に装着しないでください。

コース内・外にかかわらずアスファルト上に混合ガソリン・オイルなどの液体物を漏らした方は理由にかかわらず1件につき 30000 円を申し受けます。

サーキット設備に対して損害を与えた場合は、実費にて弁償していただきます。
(クラッシュパッド 1 枚 15000 円、計測器落下 50000 円、フェンス別途見積等)

3) 迷惑行為、暴力・暴言など、サーキットに損害を与えうる方は、出入り禁止にさせていただく場合があります。

その他の特典

- 1) 年間エントリー者には固定ゼッケンおよび年間固定ピットの確保
- 2) モータースポーツ育成のためにスポーツランド生駒の活動に積極的に協力いただきたく、前年度の成績などから各クラスから1名選出し、シリーズエントリーサポート券を贈呈いたします。(全戦参加が対象条件)

2024 年 エントリーサポートおよび年間固定ゼッケン選出ライダー
<2023年度 優秀ライダー>

FP4-ST:植松 健太 / M:吉原 寅之介 / 74:田中 楓人 /
NSF100HRCTロフイー:森本 貴汐 / HRC GROM:平澤 亮

優秀ライダーの方でWエントリーをされる場合はWエントリー分は通常エントリー代がかかります

3)遠征選手応援サポート制度

・主催者の定めた関西圏(大阪・京都・滋賀・兵庫・和歌山・三重)以外にお住まいの遠征選手(エキシビジョンクラス除く)

・レース前日無料走行

注:エントリー正式手続き完了の方で事前練習に来られた方(前日練習含む)に限る。(エントリー未済や参加費未納は NG)

注:保険加入済の方 掛け金:中学生以上 2000 円 中学生以下 1000 円

2024年度「ライスポRSM保険」もしくは「生駒スポーツ安全保険」に加入が必要です。

「ライディングスポーツメンバーズ保険」・「生駒スポーツ安全保険」いずれも通常練習走行と大会当日も適用となります。

・生駒スポーツ安全保険および RSM 保険の適用期間2024年4月1日～2025年3月31日

「生駒スポーツ安全保険」はサーキット窓口のみの受付となります。(年間2000円 子ども1000円)

エントリーの際に加入番号が不明な場合は「生駒スポーツ安全保険加入済」と記載ください。

「RSM 保険」の新規加入・更新はいずれもオンラインからのみとなります。

3 月中にお申し込みされる方は必ず加入年度「**2024 年度**」を選択してください。

<https://www.ms->

[event.net/rsmweb/user/?d=admin&a=msev_member.msev_member_data_edit_input](https://www.ms-event.net/rsmweb/user/?d=admin&a=msev_member.msev_member_data_edit_input)

2024年度更新方法(2024 年度の更新手続きは 2024 年 3 月 1 日から可能になります。)

2023 年度の RSM 会員の方は簡単な方法で 2024 年度の継続更新手続きが行なえます。

RSM マイページから更新手続きを行なってください。

詳しくはこちら

<http://ridingsport.com/rsm/index.html?PSID=av1t5qf8gaiso6t7lo34fbhp41>

≡. 料金

加入区分	申請料 合計 (注5)	傷害保険金額				
		死亡補償	後遺障害 (最高限度額)	入院日額 (1日から/180日限度)	通院 (1日から/30日限度)	
大人	高校生以上 64歳以下	3300円	2000万円	3000万円	4000円	1500円
	65歳以上	2650円	600万円	900万円	1800円	1000円
子ども (中学生以下)	2250円	2000万円	3000万円	4000円	1500円	